

岩城時報

石城郡平町掛屋町十四
日刊 四廿夕

釜屋の相續税

九萬圓前後か

仙臺から係官数名出張し 第二回の調査開始

平町五丁目金物商釜屋諸橋久太郎氏が先年病歿後相續税につき平稅務所では調査中であるが同氏は本縣下に於ける富豪中第二位を占めて居りその財産は三百萬圓と稱せられ目下仙臺稅務監督局より來平した數名の署員が日支拂ひの一月分支出に行働み専門に第二回の調査を行つて居るがその結果によれば九萬圓前後になるらしい。

酒造組合會

石城郡酒造組合では二十二日午後一時から平稅務署樓上に總會を開き副組合長選舉その他を協議した

校歌作製

平商業學校では現在校歌がなく學生の教養に及ぼす影響が甚大なので今回協議の結果吉田校長は校歌の作製を依頼することにまつたが作歌は西條八十氏、作曲は中山晋平氏による見込である。

玉川消防奉仕

石城郡玉川村消防組では去る十九日から二十一日まで同村小學校庭の土盛工事に奉仕した。

教員に因る

石城郡三坂、玉川兩村では不況の極に達して石城地方の農漁一層の苦境に立ち何れも青息吐息の姿にあるが、山間部の如き貧弱村においては殊に著るしき滞納によつて財政がいよいよづらつき出したのに反し各種産業組合の負擔金或ひは維持費は益々重なるばかりであるので悲

豫算編成難から農會閉鎖を叫ぶ

石城郡町村長會で 成行きを重大視す

長期的不況によつて疲弊困乏を支會方面でもこの成行を重大視の極に達して石城地方の農漁一層の苦境に立ち何れも青息吐息の姿にあるが、山間部の如き貧弱村においては殊に著るしき滞納によつて財政がいよいよづらつき出したのに反し各種産業組合の負擔金或ひは維持費は益々重なるばかりであるので悲

模範兵

石城郡川前村出身若松廿九聯隊中隊一等卒田中忠次君は小使

石城郡川前村出身若松廿九聯隊中隊一等卒田中忠次君は小使を節約した金二十圓を親元へ送金したので模範兵として平町聯隊長から表彰された。

隣り同志で

平町新田町のナンセンス

爆薬を隠匿

押入から發見

石城郡湯本町日渡當時内郷村大字高坂坑夫鈴木龜次郎(四三)は自宅押入れの中にダイナマイト及び雷管を隠匿しておいた事二十三日駐在巡査に發見され平署で取調べた結果前日坑内にて使用した残り雷管を會社に返還せしに持ち歸つたものと判明火藥取締法違反として検事局に送られた。

平福内會で

節分追儼式舉行

石城福内會では大正七年發會分である。以來年中行事として毎年節分當日磐城七社總鎮守縣社子銀倉神社に於て追儼式を舉行してゐたが本年は二月四日が節分に當るの午後一時から修祓、同二時平家内安全祈禱、二時豆蒔の順序で追儼式を行ふ事になつた。

計六萬八千六百四十四圓三十九圓 諸 銷 却 一金七千圓 諸 銷 却 一金七千九百六十八圓七十五圓

櫻堀中堀

水戸市下市臺町齋藤才吉(三五)

平町地方は昨今非常な寒さで連日氷点下の低温が續いてゐたため凍結した平地の櫻堀の中堀の途中に凍結した結果二十三日夜平警署署人事相談所を訪れ堀跡地内中堀等を厚三日夜平警署署人事相談所を訪れ堀跡地内中堀等を厚三日夜平警署署人事相談所を訪れ堀跡地内中堀等を厚三日夜平警署署人事相談所を訪れ

花柳界の便所を

覗く不良少年

平町新田町方面花柳界料理店裏らうご犯人嚴探中である。妓屋等に最近不良少年が現はれ便所を覗く者があるのでは藝妓女中連は大恐慌を來してゐるが、平署では變態性慾者の仕業であ石城郡内郷村では磐城炭礦外村

就學兒童

石城郡内郷村では磐城炭礦外村

罰金整理に

當局手古摺る

内各炭山の好轉から寄留外來者が増加し前年同期に比し二十一日現在で三千六百余名の人口増加を來し是がため今春新學期の學齡兒童數は八百七十六名を算し縣内三市に次ぎ實に村落第一の多し縣内三市に次ぎ實に村落第一の多し縣内三市に次ぎ實に村落第一の多し

金三千五百圓 從業者退職扶助資金 金三千五百圓 役員賞與 金四万三千七百五十圓 株主配當 金二千四百二十五圓六十四圓 後期繰越金

石炭を盗む

内郷村宮炭坑夫佐藤吉夫(二〇)は昨年より警城炭坑貯炭場より石炭五十余俵を窃取し一俵二十錢乃至三十錢に同村御腕賣炭店に賣り拂つてゐたこと二

河中に墜落

山田村字下山田山田山田助(二八)は廿二日午前十時半頃自転車で茨城縣多賀郡華川村字小豆畑地内縣道を疾走中前方の行人を避けんとして高さ一丈の處から花園川に墜落數ヶ所に重傷を負ひ多賀病院で手當中であるが生命危篤。

眞野信用總會

郡眞野村信用組合總會は二十五日同村小學校講堂に開催。

そろそろ値下り

原町にては醤油一升十五錢と値下げをした續いて十二錢となり酒は一升六十錢といふのが出来たが舊年末近づいた事とて向も値下げ亂賣する向きもある模様だ。

眞に生くる途

(一) 清貧と濁富 成程個人としては「食は辛くもいものはない」に相違ない。今日の経済組織を前提として

するといふことは人間として一種の罪悪である。額に汗して自分で生活するだけの働きはしなればならぬ。若し君にして何等の財産がなければ無論勇敢に働いて人間としての最低の生活資料位は得るやうに努力しなければならぬ。

西洋の短い寓話「蟋蟀と蟻」の中に斯ういふのがあつた。「明るい夏の日の中歌つたり躍つたりしてさんさん、楽しみ暮した蟋蟀が、ある冬の寒い朝、夏中に精根を出して働いて食物を十分に蓄積してゐる蟻の下を訪れて、蟋蟀は腹が減つて致方がないから蟻に食物を貸與して呉れと頼んだ。すると蟻は「働かざるものは食ふべからず」と辛気なく蟋蟀の依頼を拒絶したといふのである。「働かざるものは食ふべからず」の語は一定の財産あるにしても我々は深く感銘して置かねばならぬ箴言である。

眞の樂「チクノール」 平五 山野邊藥局

俺は近代の文明といふものが進歩發達するに隨つて人間社會の富が一部に集中して貧富の懸隔が甚だしくなり、如何に働いても尙最低の生活資料をも得る能はざる人々の多きことを知つて居る。而して其の反面に働かすして美食してゐる人々も亦可成りにあることも承知して居る。さうした問題の解決は何人がするか。それは各自々々である表面にはさうした話をする人もあるが多くの現代の人々の頭はその善良な撰擇觀念が麻痺して終つて金、金、金、清貧よりも濁富へと走つてゐる。金さへあれば馬鹿も利巧に見え、金なるが得るためにはその手段を選ばずといふやうな態度を示して、他人を自らが煽動して他人に教唆せられて、相互に金、金、金といふて狂者のやうに驅りに廻つてゐるといふ状態である。

診察無料 如何ナル重患デモナオス 本院テワ特ニ今般 眼鏡科ノ改良ナイタシ 檢眼無料デ確實ニ檢定シ

大谷時計病院 御待兼の浪曲大家揃 浪曲道場一本日 東大京浪花節研究協會

断然賞讃を博しつゝ、ある 實用白毛染八雲 ヤクモ 一瓶二五錢 一手販賣店 山野邊藥局

耳鼻咽喉科專 氣管食道科門 病室完備：自炊の便あり 平町南町 大和田醫院 電話一七〇番

和洋銅鐵金物問屋 釜屋商店 諸橋久太郎 電話九九番

胃腸病 醫學博士廿名推獎 特許ラヂウム温灸器 說明書進呈 定價大十三圓 特小拾圓

皇漢助膜湯 一週四分 貳圓 秘方の方劑にして「ろくまく炎」に奇効あり、下熱、鎮痛、消炎、利尿、強壯等の作用顯著にして醫藥併用等に副作用なく、自宅治療劑として最も適當なり。

外科專 光線科 上田外科醫院 電話一二九番 病室完備 平町南町

第四營業報告書 昭和五年拾壹月參拾日現在 貸借對照表

利益金處分 前金九拾八圓拾貳錢五厘也 內金九拾八圓拾貳錢五厘也 差引金參百九圓貳錢五厘也